

令和2年度 長崎市会長杯争奪U-14バスケットボール大会RA

令和元年9月5日(土), 6日(日), 12日(土)

審判・コミッショナー割当 ※本状は駐車許可証ではありません。

割当を確認された方は、速やかにgoogleフォームにてご回答をお願いします。

5日(土)

会場	コート	時間	第1試合(9:00~)	第2試合(10:20~)	第3試合(11:40~)	第4試合(13:00~)	第5試合(14:20~)
桜馬場中学校	C	対戦	戸町 - 緑が丘	桜馬場 - 三川	長崎東 - 滑石	桜馬場 - 橘	緑が丘 - BC野母崎
		CC	山本 美月 桜馬場	脇浜 貴広 橘	石井 剛 桜馬場	川上 天斗 三重	山本 美月 桜馬場
		U	白石 正生 長崎市	藤本 悠吾 緑が丘	出口 政夫 琴海	白石 歩陸 長崎市	松永 和則 長崎東
		Co	森 蒼波 桜馬場	松永 和則 長崎東	清島 賢二 戸町	森 亮隆 緑が丘	西川 由香 桜馬場
			今宮 順一郎 三川	秋元 隆志 滑石	島田 さおり 緑が丘	熊 雄介 BC野母崎	脇浜 貴広 橘
	D	対戦	日見 - 三重	琴海 - 中央Jr	三和 - 三川	片淵 - 小江原	梅香崎 - 戸町
		CC	白石 歩陸 長崎市	吉岡 健司 小江原	熊 雄介 BC野母崎	吉村 愛菜 梅香崎	石井 剛 桜馬場
		U	綾部 卓也 三川	清島 賢二 戸町	白石 正生 長崎市	志岐 慶史 緑が丘	徳永 智裕 小ヶ倉
		Co	岩井 孝弘 琴海	桑原 清 三和	本山 彩佳 日見	吉村 愛菜 梅香崎	野崎 恵 片淵
			宮田 博昭 中央Jr	高島 一成 三川	中谷 憲治 三重	前田 幸司 戸町	久住呂 真由美 小江原
深堀中学校	E	対戦	山里 - 岩屋	淵 - 丸尾	茂木 - 純心	深堀 - 活水	片淵・深堀 - 精道三川台
		CC	森山 世隆 純心	一瀬 諒 岩屋	山下 美咲 深堀	一瀬 諒 岩屋	森山 世隆 純心
		U	山下 美咲 深堀	榎原 司門 活水	深江 祐一郎 活水	竹下 徹 片淵・深堀	榎原 司門 活水
		Co	江上 華 淵	馬場 薫里 山里	宇佐美 円 片淵・深堀	石橋 和彦 茂木	若松 勝洋 深堀
			町田 陽亮 丸尾	町田 良枝 岩屋	廣田 悠二 精道三川台	尾崎 千夏 純心	深江 祐一郎 活水
土井首中学校	I	対戦	長崎 - 三和	岩屋 - 東長崎	土井首 - 小島	香焼 - 小ヶ倉	長崎東 - 土井首
		CC	高田 裕己 土井首	橋本 洋 土井首	福岡 敏徳 東長崎	谷川 海飛 三和	寺田 浩平 小島
		U	松井 純一 長崎市	谷川 海飛 三和	高平 淳也 小ヶ倉	西村 美奈 長崎	宮田 祥一 岩屋
		Co	宮田 祥一 岩屋	高田 裕己 土井首	西村 美奈 長崎	岩崎 道能 長崎東	永野 大飛 香焼
			村上 裕愛 東長崎	寺田 浩平 小島	谷川 海飛 三和	橋本 洋 土井首	高平 淳也 小ヶ倉
福田中学校	J	対戦	長大附属 - 淵	大浦 - 福田	琴海 - 横尾	福田 - 海星	山里 - 滑石
		CC	原 貴大 海星	前田 勝弘 長大附属	野中 真一 三重	野濱 健 長崎市	中村 秀一郎 長崎市
		U	片山 周二 長崎市	松本 宅真 横尾	峯 このみ 福田	片山 周二 長崎市	松本 宅真 横尾
		Co	迎 健太 大浦	西島 千賀子 琴海	島田 貴恵 長大附属	野田 仁 山里	峯 このみ 福田
			下釜 紳太郎 福田	河原 信治 横尾	納富 美帆 淵	田中 淳 滑石	黒川 絵理 海星
西浦上中学校	K	対戦	小江原 - 長大附属	西浦上 - 小島	西浦上 - 東長崎	梅香崎 - 丸尾	
		CC	松永 雄平 梅香崎	岩村 宗一郎 梅香崎	森田 将史 長崎市	陣香 亮太 西浦上	
		U	渡辺 大樹 丸尾	前田 一真 小江原	土谷 正勝 長大附属	山崎 純男 東長崎	
		Co	山内 正一郎 西浦上	友成 律子 小江原	岩村 宗一郎 梅香崎	早瀬 愛子 西浦上	
			竹市 麻里 小島	若杉 一秀 長大附属	竹下 祐一 丸尾	石井 桃子 東長崎	

割当について

- 審判とコミッショナーが重なった場合は審判を優先させてください。
- コミッショナーは2日目まで帯同制で行います。帯同コミッショナーへの駐車許可証はありません。
- 帯同審判についてはゲーム数で対応が異なります。駐車許可証等の対応については別紙をご確認ください。

6日(日)

会場	コート	時間	第1試合(9:00~)	第2試合(10:20~)	第3試合(11:40~)	第4試合(13:00~)	第5試合(14:20~)
桜馬場中学校	C	対戦	西浦上 橋 - 小島	日見 三重 - 小ヶ倉	福田 海星 - 小ヶ倉	香焼 C1 - D1	D3 - C3
		CC	石井 剛 桜馬場	岩村 宗一郎 梅香崎	宮田 祥一 岩屋	松永 雄平 梅香崎	福岡 敏徳 東長崎
		U	峯 このみ 福田	脇浜 貴広 橋	松井 純一 長崎市	長門 慧 長崎市	川上 天斗 三重
		Co	福田-海星の勝者 女子	橋 男子	日見-三重の勝者 男子	C3負け 男子	C2負け 男子
			香焼-小ヶ倉の勝者 女子	西浦上-小島の勝者 男子	小ヶ倉 男子	D3負け 男子	D2負け 男子
	D	対戦	琴海 中央Jr - 東長崎	桜馬場 三川 - 福田	桜馬場 橋 - 丸尾	梅香崎 D2 - C2	
		CC	原 貴大 海星	宮川 剛 西浦上	出口 政夫 琴海	高平 淳也 小ヶ倉	
		U	白石 歩陸 長崎市	片山 周二 長崎市	白石 歩陸 長崎市	山本 美月 桜馬場	
		Co	桜馬場-橋の勝者 女子	琴海-中央Jrの勝者 男子	桜馬場-三川の勝者 男子	C1負け 女子	
			梅香崎-丸尾の勝者 女子	岩屋-東長崎の勝者 男子	大浦-福田の勝者 男子	D1負け 女子	
深堀中学校	E	対戦	片淵・深堀 精道三川台 - 滑石	淵 丸尾 - BC野母崎	緑が丘 F1 - E1	E2 - F2	
		CC	志岐 慶史 緑が丘	谷川 海飛 三和	橋本 洋 土井首	森田 将史 長崎市	
		U	熊 雄介 BC野母崎	竹下 徹 片淵・深堀	志岐 慶史 緑が丘	野濱 健 長崎市	
		Co	淵-丸尾の勝者 男子	片淵・深堀-精道三川台の勝者 男子	E2負け 男子	E1負け 男子	
			緑が丘-BC野母崎の勝者 男子	山里-滑石の勝者 男子	F2負け 男子	F1負け 男子	
	F	対戦	小江原 長大附属 - 三和	梅香崎 戸町 - 土井首	長崎東 長崎市		
		CC	中村 秀一郎 長崎市	森田 将史 長崎市			
		U	吉村 愛菜 梅香崎	前田 一真 小江原			
		Co	梅香崎-戸町の勝者 男子	小江原-長大附属の勝者 男子			
			長崎東-土井首の勝者 男子	長崎-三和の勝者 男子			
片淵中学校	G	対戦	戸町 三重 - 緑が丘	長崎東 滑石 - 純心	土井首 小島 - 三川	G1 - H1	G3 - H3
		CC	吉岡 健司 小江原	野中 真一 三重	一瀬 諒 岩屋	山下 美咲 深堀	細田 正俊 長崎市
		U	森山 世隆 純心	藤本 悠吾 緑が丘	松永 和則 長崎東	高田 裕己 土井首	松本 宅真 横尾
		Co	土井首-小島の勝者 女子	三重 女子	長崎東-滑石の勝者 女子	G3負け 女子	G2負け 女子
			三和-三川の勝者 女子	戸町-緑が丘の勝者 女子	茂木-純心の勝者 女子	H3負け 女子	H2負け 女子
	H	対戦	西浦上 東長崎 - 横尾	山里 岩屋 - 淵	深堀 活水 - 小江原	片淵 H2 - G2	
		CC	一瀬 諒 岩屋	松本 宅真 横尾	前田 勝弘 長大附属	寺田 浩平 小島	
		U	榎原 司門 活水	陣香 亮太 西浦上	清島 賢二 戸町	深江 祐一郎 活水	
		Co	深堀-活水の勝者 女子	西浦上-東長崎の勝者 女子	山里-岩屋の勝者 女子	G1負け 女子	
			片淵-小江原の勝者 女子	琴海-横尾の勝者 女子	長大附属-淵の勝者 女子	H1負け 女子	

お忙しい中、また新型コロナウイルスや熱中症が心配される中、大会にご協力いただき、ありがとうございます。
ご都合がつかない方は、下記までご連絡ください。よろしくお願いたします。

割当担当者
長崎市立岩屋中学校 一瀬諒
TEL : 080-5247-0722
mail : rin0101anne0217@yahoo.ne.jp



令和2年度長崎市会長杯争奪 U-14 バスケットボール大会について

■審判の駐車場利用及び謝礼等について

①帯同審判（初日のみ）

試合数	駐車許可証	謝礼	交通費・昼食代
1	なし	なし	なし
2	あり	あり	なし

②指名審判（3日間共通）

コーチ, A コーチ登録	勝ち上がり (2日目以降)	駐車許可証	謝礼	交通費・昼食代
○	○	あり	あり	なし
○	×	あり	あり	あり
×		あり	あり	あり

■駐車許可証について

- ①駐車許可証は割当のある会場と割当のある日のみ有効とします。
- ②会場によっては駐車スペースの関係で駐車できない場合があります。その際は駐車場代をお渡ししますので、有料駐車場をご利用ください。
- ③駐車許可証は印刷する必要はありません。スマートフォンやタブレット等で送信された駐車許可証を係にご提示ください。駐車場係が駐車許可証をお渡ししますので、車の見える場所に置いてください。
- ④各会場からチームごとの駐車台数が指定されることがありますが、あくまでも会場校のご好意で確保していただいているものです。帯同審判や帯同コミッショナー用に別で確保することはありません。各チームで調整していただき、会場校のご迷惑とならないようお願いいたします。

関係各位

長崎市立東長崎中学校
女子バスケットボール部
顧問 石井桃子・和田直子
コーチ 山崎純男

コヤスポカップ2020 結果報告(2日目)

- 1 場所 長与町民体育館・時津中体育館・片淵中体育館
- 2 期間 令和2年08月22日(土)・23日(日)・24日(月)
- 3 試合結果 別記
- 4 詳細

選手プロフィール						リーグ1		丸尾		リーグ2		片淵		敗者1		三重		敗者2		時津						備考				
#	名	前年	身長	出身	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	Note	
4	小川	②	162	高城台小学校	S	2	0	0	S	17	2	1	-	--	--	-	-	--	--	-									足関節捻挫	
5	加藤	②	165	高城台小学校	S	4	10	0	S	28	6	1	S	28	10	2	S	28	15	2										
6	中田	②	154	古賀小学校	S	2	0	0	S	23	2	2	S	25	3	2	S	28	0	2										
7	布志木	②	158	高城台小学校	S	2	2	0	S	16	8	3	S	6	0	1	-	--	--	-									距骨?舟状骨?	
8	辻山	②	154	高城台小学校		7	4	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0										
9	上原	②	164	矢上小学校	S	10	4	0	S	28	2	2	S	21	2	1	S	26	2	1										
10	鍛塚	②	156	高城台小学校		20	8	0		14	0	1		16	2	2	S	27	2	2										
11	林田	②	158	矢上小学校		24	17	1		5	0	0		21	2	2	S	28	6	2										
12	山口	②	151	古賀小学校		14	8	1		9	2	1	S	23	4	1		3	4	1										
13	庄司	②	155	古賀小学校		13	9	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0										
14	長谷川	①	152	矢上小学校		17	4	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0										
15	江口	①	154	古賀小学校		11	2	1		0	0	0		0	0	0		0	0	0										
16	坪田	①	155	高城台小学校		7	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0										
17	田中	①	153	矢上小学校		7	0	1		0	0	0		0	0	0		0	0	0										
					1P	140	22	4	140	11	19		140	2	13		140	8	16		0				0					
左 : 東長崎					2P		18	4		7	11			0	21			6	14											
右 : 相手チーム					3P		10	4		2	21			8	15			6	11											
					4P		18	10		2	18			13	14			5	11											
○=勝ち ●=負け					計	0	68	22	●	22	69		●	23	63		●	25	52											

5 所感

初日

55年もバスケットをやれば、悔しい思いをした試合や悲しい思いをした試合はたくさんあります。今日の試合は悔しいでもなく悲しいでもありませんが、ガッカリした試合でした。ガッカリの理由は負けたからではありません。選手の表情、動作、プレイのすべてがガッカリでした。もっとも、それは今日の試合だけでなく日頃の練習においても「なんだこれは?」と思わせられる事象としてあったことはあったのです。しかし、本番の試合でここまで膨張してそれが現れるとは思っていませんでした。もし起こったとしても、私のコントロール下で修正可能だと思っていました。このガッカリが、今後のチームの行方を象徴しているのか、たまたま悪いことが重なった一過性の出来事なのかはわかりません。

明日の試合は2位グループではなく1位グループに放り込まれましたが、1位グループだから強い相手ばかりだとは限りません。明日は、今日のガッカリに加えてカリンの捻挫とユイコの足首痛を抱えて戦わなければなりません。それでも私は最善を尽くして戦うつもりです。

2日目

昨夜、上記の報告を書いたあとなかなか寝付けませんでした。試合を優先するか個人を優先するか決断できなかったからです。その結果、個人を優先すると決め、やっと眠りにつきました。カリンの右足首は後距腓靭帯・踵腓靭帯・前距腓靭帯の3本のうち後距腓靭帯と前距腓靭帯を傷めています。ユイコの足首は、距骨ドームの離断性骨軟骨炎か舟状骨の疲労骨折が疑われます。カリンの足首は完治までにさほど時間を要しませんが、ユイコは原因究明とその後のケアには時間がかかると考えられます。

2人とも無理すれば今日の試合で使えないことはありませんが、2人を使って少々よい試合ができたとしても、そのために治療が長引くことを考えるとその損失の方が大きいと思って、残りのメンバーに頑張ってもらいました。2人の復帰時期はズレると思います。カリンは市会長杯には間に合うかもしれませんが、それまでは無理をさせません。ユイコの復帰はもっと遅く、12月の市新人戦での復帰を目指すことになるかもしれません。

上記は最悪の場合を考えての予想ですが、私としてはこのところ集中力を欠くことが多かったカリンにとってはケガの功名で、ここで休養を得たことがかえって彼女の今後の飛躍につながるのではないかと考えています。

文責：山崎

関係各位

長崎市立東長崎中学校
女子バスケットボール部
顧問 木戸由希・石井桃子
コーチ 山崎 純 男

令和元年度 西海市協会主催中学生バスケットボール強化練習会結果報告 (2日目)

- 1 場 所 西海中学校
- 2 期 間 令和元年12月21日(土)・22日(日)
- 3 試合結果 別記
- 4 詳 細

選手プロフィール				リーグ1 附属			リーグ2 長与2			T1 鳴北			T2 北諫早									備考									
#	名	前年	身長	出身	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	Note		
4	米 嶋	②	157	高城台 小学校		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0											
5	西 川	②	166	古 賀 小学校	S	17	0	1	S	22	6	1	S	28	5	1	S	19	2	1											
6	木 下	②	160	古 賀 小学校	-	--	--	-	-	--	--	-	-	--	--	-	-	--	--	-	-									指骨折り八	
7	江 口	②	156	古 賀 小学校		7	0	0		0	0	0	S	7	2	0	S	7	0	0											
8	辻 山	①	152	高城台 小学校		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0											
9	布志木	②	156	日 見 小学校	-	--	--	-	-	--	--	-	-	--	--	-	-	--	--	-	-									前十字再建術前	
10	中 田	①	153	古 賀 小学校		14	1	1	S	28	4	3		7	0	0		15	4	2											
11	布志木	①	156	高城台 小学校	S	27	18	3	-	--	--	-	-	--	--	-	-	--	--	-	-									ノド痛熱38℃	
12	鎌 塚	①	150	高城台 小学校		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0											
13	上 原	①	161	矢 上 小学校	S	30	12	0	S	32	5	4	S	28	4	1	S	28	8	0											
14	小 川	①	161	高城台 小学校	S	31	22	3	S	32	24	3	S	28	13	2	S	27	16	1											
15	林 田	①	157	矢 上 小学校		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0											
16	山 口	①	150	古 賀 小学校		7	0	1		16	2	5		14	0	3		16	2	4											
17	庄 司	①	153	古 賀 小学校		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0											
18	加 藤	①	163	高城台 小学校	S	27	4	1	S	30	7	2	S	28	9	1	S	28	8	2											
				1P	160	19	10		160	10	16		140	7	19		140	11	9		0				0						
	左	:	東長崎	2P		14	11			14	26			8	6			11	18												
	右	:	相手チーム	3P		12	11			12	18			14	4			7	13												
				4P		12	14			12	18			4	16			11	21												
				計	0	57	46	●	48	78		●	33	45		●	40	61													

5 所 感

1日目

1試合目の出だし、動きヨシ!。身体がよく動いただけでなく、練習メニュー④⑤を意図的に使おうとしていたところがヨシ!なのです。ただ、欲を言えば「やる!」と「捨てる!」の区別がもう少しできれば結果はもっと違うものになるのですが、ほんの半年前までは何をやるにもこどもレベルだったのだから無理もないと思ってやらなければなりません。

1試合目の後半、ガッツとパフォーマンスが落ちてきました。私はこれを、がんばったあとの反動と見ていました。それを考慮に入れて、選手を交替させ、タイムアウトを有効に使い、かけることばにも気を配りました。しかし、私が気がついていないことがひとつありました。結子の前半得点は12、カリンの前半得点は10。後半は結子6点カリン12点と、結子の得点があた落ちなのです。私はそれを試合後のスコアで知りましたが、試合中は前述のようにがんばったあとの反動ととらえていました。が、そうではなく後半結子の体調は最悪だったのです。

2試合目のアップ前、結子ママが私のそばに来て「結子がノドが痛いと言ってるので、熱を計ったら38℃でした」と告げたのです。それを聞いて私は「すぐ帰れ。そして病院に行け」と言いました。夜、電話をかけて様子を聞きましたが、熱は下がっていたのでインフルではないようです。でも熱はなくても明日は使わないつもりです。

結子の発熱は思わぬアクシデントでしたが、スポーツをやるからには熱心に練習するだけでなくこんなアクシデントにも強くならなければなりません。結子アクシデントは、他の選手にとっては自己アピールのチャンスなのです。日頃回って来ない出番が回って来るわけですから。選手の誰かから「この子は、自分に出番が回って来るかもしれないと思って張り切ってるな」という雰囲気私が私に伝わってくるようになればそれだけでかなり強いチームになっているのですが…。

2日目

結子はチームに同行させず自宅で療養させました。熱は終日36℃台だったのでインフルではありません。今日の1試合目は相手主導の試合をみんなでがんばり、3Q終了時に29対29と追いつきましたが4Qにその反動が来て勝利を逃しました。中でもカリンが大変でした。ボールを運んで、相手を崩して、点を取ってですからどこかでそのダメージが一気に彼女を襲います。今回の戦いでは、「がんばるだけではダメ。がんばったあとに来る反動に対応することが大切だ」ということを選手たちは学んだと思います。文責：山崎

関係各位

長崎市立東長崎中学校
女子バスケットボール部
顧問 石井桃子・和田直子
コーチ 山崎純男

令和2年度 佐世保協会中学生リーグ戦11月節 結果報告(最終日)

- 1 場所 佐世保市体育文化館・福石中学校
- 2 期間 令和2年11月07日(土)・08日(日)
- 3 試合結果 別記
- 4 詳細

選手プロフィール					予選トーナメント初戦 Y Y K					トーナメント決勝					2位トーナメント初戦 大野					トーナメント決勝					昭栄		備考		
#	名	前年	身長	出身	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	Note
4	布志木	②	160	高城台小学校	S	8	3/6	1/2	7	0	S	32	2/13	0/0	4	1	S	32	8/15	4/6	20	3	S	32	5/20	2/6	12	0	
5	加藤	②	166	高城台小学校	S	8	1/3	0/0	2	0	S	30	0/14	1/4	1	3	S	22	1/10	2/4	4	3	S	32	1/11	2/2	4	4	
6	中田	②	154	古賀小学校		16	3/7	0/0	6	1		24	2/5	1/2	5	2		20	1/6	0/0	2	3		24	4/7	1/2	9	0	
7	小川	②	162	高城台小学校	S	8	4/6	0/2	8	1	S	31	12/27	3/6	27	2	S	30	9/25	1/2	19	0	S	31	9/25	2/2	20	0	初日に捻挫
8	辻山	②	156	高城台小学校		8	0/1	0/0	0	0																			
9	上原	②	167	矢上小学校		16	2/9	2/4	6	1		24	3/6	0/0	6	1	S	32	4/8	0/10	8	0	S	30	0/2	0/0	0	0	
10	鎌塚	②	158	古賀小学校		16	3/5	0/0	6	1																			
11	林田	②	158	矢上小学校	S	24	9/13	0/2	18	1	S	11	1/3	1/2	3	2	S	21	0/1	0/0	0	1	S	10	0/0	0/0	0	1	
12	山口	②	151	古賀小学校	S	24	2/11	0/0	4	0	S	8	0/0	0/0	0	0		3	0/0	0/0	0	0		1	0/0	0/0	0	0	
13	庄司	②	155	古賀小学校		16	6/17	1/2	13	0																			
14	長谷川	①	153	矢上小学校		16	1/5	0/0	2	0																			
15	江口	①	154	古賀小学校																									
16	坪田	①	158	高城台小学校																									
17	田中	①	155	矢上小学校																									
					1P	160	23		4		160	14		16		160	19		12		160	19		20					
	左	東長崎			2P	18		12			11		15			16		18				10		16					
	右	相手チーム			3P	17		5			11		18			14		11				7		17					
					4P	14		10			10		23			4		9				9		14					
					○=勝ち ●=負け	計	0	72		31	●	46		72		0	53		50		●	45		67					

5 所感

初日(2位通過)

約1ヶ月、マオとリナをスタメンから外し、アンナとカリナをスタメンに入れて練習してきました。その理由と経過と見通しについてはブログやcirclesquareで再々述べているのでここでは述べません。というわけで今日の2試合ともアンナとカリナをスタメンで起用しましたが、2試合目の前に「アンナとカリナをスタメン定着で使うのは難しいなあ」と思いました。それは、アンナとカリナが力不足だからという理由ではなく、この2人はフルタイムで起用するような選手ではなく要所要所でその持ち味を発揮させる使い方をする方が良いでしょう。

では、リナとマオを元に戻してスタメンに定着させて戦いを進めた方がいいかということ、そうとは言い切れません。「この子は常にこれぐらいの仕事はする」という確信が持てないからです。確信といえば、今日のハナはポロポロでしたが、ポロポロであっても使い続けました。なぜなら、コヤスポ杯最終日にユイコとカリナが負傷欠場している中で、運び屋と点取り屋の2役を勤め上げたのも彼女ですから。今日のハナもハナの一面でありコヤスポ杯のハナもハナの一面なのです。やってくれるのか他人に頼ってばかりのプレイをするのかまだ掴みきれないリナとマオも、試合では毎回チーム最多得点を挙げるカリナでさえも、「お前、俺がということばの意味がほんとうに分かっているのか?」というプレイがしばしば出るので確信が持てないという意味では同じです。となれば、信頼できる選手はいませんねえ。ま、要は私がそれぞれの選手に的確なアドバイスをしながら、不確かな一面を確信に近づけていく指導を続けていくしかないということでしょう。備考: Y Y Kとは山澄・吉井・光海3校合同のチームだそうです。

最終日

まず、今日の最終試合について述べます。相手の昭栄は佐賀県1位。172cmのセンターをハナが守らなければなりません。守り方は教えましたが、それでも42点取られました。そのうち5本は3点シュート。

さて本題。今回は私自身が、マオ・リナ・アンナ・カリナの用兵に全神経をすり減らした試合となりました。疲れましたがメドはたちました。しかし、局面を分らせるために「そこはそんなシュートを撃つ場面じゃないよ」と言うと、選手のアタマには「その局面では」は抜けて「シュートを撃つな」ということばしか残っていないことが分かりました。選手の思考レベルと私のイメージのギャップを常に意識しなければなりません。文責: 山崎

関係各位

長崎市立東長崎中学校
女子バスケットボール部
顧問 石井桃子・和田直子
コーチ 山崎純男

令和2年度 佐世保トレーニングマッチ 結果報告 (最終日)

- 1 場 所 福石中学校体育館
- 2 期 間 令和3年03月27日(土)・28日(日)
- 3 試合結果 別記
- 4 詳 細

選手プロフィール			1日目①					福石					1日目②					長与二					2日目①					佐北					2日目②					日宇					備考
#	名	前年	身長	出身	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	日宇	Note							
4	布志木	③	160	高城台小学校	S	32	3/20	4/6	10	3	S	32	2/13	1/2	5	2	S	8	3/6	1/2	7	0	S	25	9/20	0/0	18	1															
5	加藤	③	167	高城台小学校	S	31	5/17	0/0	10	2	S	32	3/17	0/0	7	3	S	26	7/12	0/0	14	2	S	27	8/18	1/4	17	2															
6	中田	③	154	古賀小学校	S	16	1/1	0/0	3	2	S	17	7/19	4/4	4	1	S	14	2/4	0/0	4	0	S	24	3/6	0/0	6	1															
7	小川	③	162	高城台小学校	S	30	9/20	3/6	21	1	S	29	9/20	2/4	17	3	S	3	3/4	0/0	6	0	S	21	10/19	1/2	21	0															
8	辻山	③	156	高城台小学校																																							
9	上原	③	168	矢上小学校	S	30	2/7	0/2	4	0	S	32	0/5	0/0	0	2	S	15	2/5	1/2	5	0	S	26	4/9	0/0	8	0															
10	鎌塚	③	158	古賀小学校																																							
11	林田	③	158	矢上小学校																																							
12	山口	③	151	古賀小学校																																							
13	庄司	③	155	古賀小学校																																							
14	長谷川	②	153	矢上小学校																																							
15	江口	②	154	古賀小学校																																							
16	坪田	②	158	高城台小学校																																							
17	田中	②	155	矢上小学校																																							
18	本田	①	155	古賀小学校																																							
19	藤川	①	152	矢上小学校																																							
20	峯	①	155	高城台小学校																																							
21	赤堀	①	150	古賀小学校																																							
					1P	160	21		17		160	8		14		160	20		7		160	25		11																			
	左	東長崎			2P	6		10		10		11		12		5		23		12		12																					
	右	相手チーム			3P	15		19		3		10		18		7		18		7		18																					
					4P	10		9		12		21		18		15		20		15		20																					
					計	●	52		55		●	33		56		○	68		34		○	86		45																			

5 所 感

初日

08:30から15:20まで、試合—審判—試合—審判ですっとコートに立ちっぱなしでした。自分で言うのも何ですが、胃を全部切り取り、しかもあと2ヶ月で79歳になる老人とは思えません。さて今日の試合相手は福石と長与第2。どちらも県下の上位チーム。これまで両者ともにカップ戦で数回対戦しましたが1度も勝ったことがありません。

ところが初戦の福石戦は、ほぼほぼ勝ちゲームというところまで持って行ったのですが最後の最後に2本連続スリーを決められて負けました。これまでかすりもしなかった相手にそんな試合ができたのは、ハナとリナがちゃんと仕事をしたからです。上記のボックススコアには出場時間と得点と反則しか表示しませんが、貢献度というのはそれだけではありません。特にリナのリバウンドボール獲得は相手にとって驚異となり、味方にとっては心強いプレイとなりました。

2試合目はパフォーマンスが低下して負けてしまいましたが、その理由は脳の疲労です。カリンの出場時間がユイコ・ハナ・リナよりも3分短いのはそれが理由です。スポーツというのは身体を使うから体力の養成が重要だと思っている人が多いと思いますが、脳を使うから脳の疲れが他へ波及しない采配を揮わなければならないのです。特に、1試合目に奮闘してますから、そんな試合のあとは必ず脳に反動が来るのでそれを計算に入れてベンチをしなければなりません。ともあれ、今日のハナとリナの仕事ぶりは、これまでユイコとカリンに頼りっきりだったチームに少しだけ光明を灯してくれたと思っています。

2日目

パターンこそ昨日と違いますが、今日も審判—試合—審判—試合で終日コートに立ちっぱなしでした。昨夜足が攣ったりはしませんでした。今日も大丈夫そうです。試合のことを述べます。出場時間の欄をご覧ください。カリンを引っ込めるタイミングは脳の疲労が表情に出た時です。カリンはどんなに活躍している試合でも休みなしで使ってはならない選手だということによりやく気付きました。ハナは疲れていても替えません。替える時はベンチで一言いうことがある時です。休養のための交替はありません。そして「もっともっと勉強して仕事して来い!」という気持ちでコートに送り出します。ユイコとリナは個人的な都合での交替や休養は不要です。文責：山崎

関係各位

長崎市立東長崎中学校
女子バスケットボール部
顧問 石井桃子・和田直子
コーチ 山崎純男

西彼練習試合結果報告（最終日）

- 1 場 所 西海中体育館・大瀬戸体育館
- 2 期 間 令和2年10月03日（土）・04日（日）
- 3 試合結果 別記
- 4 詳 細

選手プロフィール					リーグ1 西海			リーグ2 岩屋			1位T 三重			敗者戦 時津						備考										
#	名	前年	身長	出身	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	Note	
4	布志木	②	158	高城台小学校	S	31	20	1	S	29	19	5	S	24	16	1	S	26	5	1										
5	加藤	②	165	高城台小学校	S	30	22	2	S	21	11	0	S	24	0	1	S	10	5	2										
6	中田	②	154	古賀小学校	S	29	12	1	S	32	0	0	S	17	0	1	S	7	2	1										
7	小川	②	162	高城台小学校	S	32	17	1	S	20	18	1	S	25	10	3	S	27	14	1										
8	辻山	②	154	高城台小学校		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0										
9	上原	②	164	矢上小学校	S	26	2	0	S	32	8	0	S	27	0	0	S	28	2	0										
10	鍛塚	②	156	高城台小学校		2	0	1		3	2	0		0	0	0		1	0	1										
11	林田	②	158	矢上小学校		5	0	1		11	4	0		5	0	1		19	4	1										
12	山口	②	151	古賀小学校		5	0	0		12	0	1		18	0	1		22	3	0										
13	庄司	②	155	古賀小学校		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0										
14	長谷川	①	152	矢上小学校		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0										
15	江口	①	154	古賀小学校		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0										
16	坪田	①	155	高城台小学校		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0										
17	田中	①	153	矢上小学校		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0										
					1P	160	17	13		160	17	17		140	7	17		140	3	14		0				0				
	左	東長崎			2P	15	12			24	4			3	14			14	11											
	右	相手チーム			3P	20	8			6	11			4	12			8	11											
					4P	21	12			15	18			12	17			10	16											
					計	0	73	45		0	62	50		●	26	60		●	35	52										

5 所 感

初日（1位通過）

2試合目の第3Qにカリンとハナが立て続けにケガでベンチに下がりました。カリンはコヤスポ杯の時と同じ右足首の捻挫。ハナはハムの肉離れ再発です。ここで山崎語録選手心得1の4「ケガ・病気も実力のうち」を持ち出したいところですが、ハナの肉離れ再発は完全に私の責任です。使い過ぎました。

第3Qの途中でカリンとハナが戦列を離れたあと「私が頑張らなきゃ」と思ったのでしょうか、ユイコがオフェンスでは無理気味のシュートで自滅し、ディフェンスでは5反則退場してしまいました。頑張ることと無茶をすることの違いがまだ分かっていないからこんなことが起こるのですが、大変な事態が突然起こった今日の状況でユイコに的確な判断と冷静さを求めるのは酷だと思います。

ところが、救世主が現れました。アンナとカリナとヒマリです。スタメンでコートに残っているのは2人だけという中にいきなり放り込まれたのですからパニックに陥るのが当たり前ですが、少々のミスはあったもののちゃんと5人の中で機能するのです。特にシュート、こんな場面に放り出された選手は自分にシュートチャンスが回ってきてもリングすら見ず、すぐ誰かにパスするのが普通です。ところがパスして駆け込むのも本気、潰しに来た相手を抜くのも本気、そしてなによりそのあとのシュートチャンスでリングに向かう目が本気なのです。ですから、アンナが2本ヒマリが1本、ゴールに向かってステップした瞬間「あ、これは入る」と思いました。今日はこの3人に助けられました。

最終日

最終日はカリンとハナをまったく出せないと思っていたのですが、第1試合前の私の診断では「フルタイムでなければいける」でした。もしダメなら今日の2試合は棄てゲームにしなければならず、それはせっかく招待してくれた池本コーチに失礼なのでそれがとても気になっていました。それが最小限に食い止められたのでホッとします。カリンの捻挫は前回より軽く、ハナの肉離れ再発も「ひょっとしたら肉離れではなく強めの筋肉痛かな？」なので尾を引きそうな重症ではありません。その点でもホッとしています。

さて、今回の試合で用兵を再構築する案が浮かびました。それはサイズを優先するのではなく、シュートに向かうしボール奪取に向かう選手を優先するという選手起用です。明日から早速試します。

文責：山崎

関係各位

長崎市立東長崎中学校
女子バスケットボール部
顧問 石井桃子・和田直子
コーチ 山崎 純 男

令和2年度 長崎市中学校体育大会バスケットボール競技 結果報告 (初日敗退)

- 1 場 所 市民会館・桜馬場中学校・純心女子高校・瓊浦高校
- 2 期 間 令和2年07月25日(土)・26日(日)・27日(月)
- 3 試合結果 別記
- 4 詳 細

選手プロフィール				1回戦			山里			2回戦			3回戦			準決勝			決勝			備考			
#	名	前年	身長	出身	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	Note
4	米 嶋	③	158	高城台 小学校		0	0	0																	
5	西 川	③	166	古 賀 小学校	S	21	0	3																	
6	木 下	③	162	古 賀 小学校		0	0	0																	
7	江 口	③	157	古 賀 小学校	-	--	--	-																	ACL
8	辻 山	②	154	高城台 小学校		0	0	0																	
9	布志木	③	159	古 賀 小学校	-	--	--	-																	ACL
10	中 田	②	154	古 賀 小学校	S	21	0	2																	
11	布志木	②	158	高城台 小学校	S	28	11	3																	
12	鎌 塚	②	156	高城台 小学校		0	0	0																	
13	上 原	②	164	矢 上 小学校	S	14	2	2																	
14	小 川	②	162	高城台 小学校	S	28	20	3																	
15	林 田	②	158	矢 上 小学校		0	0	0																	
16	山 口	②	151	古 賀 小学校		0	0	0																	
17	庄 司	②	155	古 賀 小学校		0	0	0																	
18	加 藤	②	165	高城台 小学校		28	3	4																	
					1P	140	10	9	0			0			0			0			0				
左 : 東長崎					2P		5	11																	
右 : 相手チーム					3P		10	15																	
					4P		11	11																	
○=勝ち ●=負け					計	●	36	46																	

5 所 感

初日敗退

もう少しで手が届くというところまで追い込んだり接近した場面が何度もありましたが、手が届かないまま試合終了のブザーを聞くことになりました。理由は1人ひとりの幼稚さが抜けていないというひとことに尽きます。まだ14歳だからなのではありません。14歳で備わっていなければならぬ思いとか振る舞いが幼稚なのです。それはもっとも重要な改良点だと分かっていたのでずいぶん力を入れましたが今日までに間に合いませんでした。

といえずいぶん選手たちをこき下ろしているように聞こえるでしょうがそうではありません。近頃のこともたちや若者(私はこのことばが嫌いなのですが…)は年々幼稚になっています。しかしスポーツを通して心身を鍛えていることもたちはその範疇から抜け出さなければなりません。

重ねて言うておきますが、今日の試合結果で選手に腹立たしさやふがいなさを私はまったく感じていません。私の思いは「上級者になりたいのであれば自分の幼稚さをまずやっつけなければならないよ」であって、幼稚さを抱えながらも自分の役割を一生懸命果たそうとしている選手の気持ちはしっかり私には届いています。

JBA(日本バスケットボール協会)は、今年からジュニアオールスター(毎年3月末開催で県選抜1・2年生対象)を廃止する代わりに、Jrウィンターカップ(3年生も出場可)という試合を開催することにしました。それは年明けの1月4~7の4日間、東京の調布市で開催されます。そのための各県予選は9月~11月のどこかで行い、そこで代表権を得たチームが本大会に出場することになります。

その情報を得た私は、市中総体後に回答せよというアンケートを選手に実施しました。Jrウィンターカップに①出場する。②出場しない。の2択です。なぜそのようなアンケートを実施したかということ、もし県予選で代表権を得たら受験を控えた3年生は1月4~7まで部活動を続けなければならなくなるからです。県予選まではやるけど本大会には出ないという選択はできません。

今日の試合終了後アンケート結果が判明しましたが、3年生は全員NG、1・2年生は全員OKでした。ということは、他チームは3年生が合同で新チームを作って臨むかもしれないのに、ひがながは幼稚さを指摘されている上にさらに1・2年生だけで臨まなければならなくなります。さあ1・2年生、敵は相手ではなく自分の中の幼稚さだぞ…文責:山崎

関係各位

長崎市立東長崎中学校
女子バスケットボール部
顧問 石井桃子・和田直子
コーチ 山崎純男

令和2年度 長崎市会長杯U14 結果報告 (初日)

- 1 場 所 西浦上中学校・片淵中学校他
- 2 期 間 令和2年09月05日(土)・06日(日)・12日(土)
- 3 試合結果 別記
- 4 詳 細

選手プロフィール					1回戦 西浦上			2回戦			3回戦			準決勝			決勝			備考						
#	名	前年	身長	出身	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	S	時間	点	F	Note	
4	布志木	②	158	高城台小学校	S	22	14	4																		
5	加藤	②	165	高城台小学校	S	28	16	1																		
6	中田	②	154	古賀小学校	S	28	5	2																		
7	小川	②	162	高城台小学校	S	28	19	0																		
8	辻山	②	154	高城台小学校		0	0	0																		
9	上原	②	164	矢上小学校	S	19	4	1																		
10	鍛塚	②	156	高城台小学校		0	0	0																		
11	林田	②	158	矢上小学校		10	0	0																		
12	山口	②	151	古賀小学校		5	0	1																		
13	庄司	②	155	古賀小学校		0	0	0																		
14	長谷川	①	152	矢上小学校		0	0	0																		
15	江口	①	154	古賀小学校		0	0	0																		
16	坪田	①	155	高城台小学校		0	0	0																		
17	田中	①	153	矢上小学校		0	0	0																		
				1P	140	13	12		0				0					0								
	左	東長崎		2P		10	14																			
	右	相手チーム		3P		19	14																			
				4P		16	19																			
				計	●	58	59																			

5 所 感

初日敗退

今世紀最大かと思われる台風10号が九州に接近しているため、昨日県教委から6日(日)は部活禁止、7日(月)は県下全域休校という通達が出されました。ですから昨日のうちに6日(日)の日程は12日(土)へ、12日の日程は13日へ延期ということは決まっています。ですがひがなが女子バスケには関係なくなりました。上記に示すように初戦で敗退してしまったからです。

8月になってからチームは変調を来しています。私の分析では、行動を起こした結果についてそれぞれが分りはじめてきたからだと思っています。スポーツ活動ではその奥深さがわからない若い選手はノリでやってしまいがちです。その段階の選手たちは行為そのものを楽しみます。結果のことなど考えません。しかし、少し経験を積んでスポーツの奥深さがわかってくると自分が起こした行動の結果を考えるようになります。考えた結果は「今のプレイはこのあとの流れに大きな影響を与えたぞ」というプラス要素だけではありません。「もったいないことをしてしまった」や「このタイミングで今のプレイはまずかったぞ」などのマイナス要素もあります。

プラス要素の方が多ければ問題ないのですが、マイナス要素が重なると行動を起こすことに慎重になってしまいます。観ている人にとってこのような行動は慎重になっているというより消極的になっているとかビビっていると見てしまいます。私はこれを、成長する途中のプラトー(足踏み状態)と見ます。

何かを成し遂げた人はきっと思い当たることがあると思います。何事もなくすんなりここまで到達したんじゃない。何をやってもうまくいかず、途中では何度投げ出してしまおうと思ったことかとか…。こんな思いは、ノリだけでやっている選手には起こりません。

選手たちをそんな呪縛から解放させてやるのが私の仕事です。具体的に言います。足腰を鍛えればいいのかシュート力を身につけさせればいいのかではありません。「わかってきたぞ」を増やしてやることです。そのことばの前に「少しだけ」とか「なんとなく」ということばが付いても構わないから。もっともダメなのは、コーチである私が「何ビビってるんだよ!」などの否定的なことばを選手にぶつけることです。コーチ歴57年の私でも簡単なことではありませんが。

文責：山崎

関係各位

長崎市立東長崎中学校
女子バスケットボール部
顧問 石井桃子・和田直子
コーチ 山崎 純 男

令和2年度 長崎市中学校総合体育大会新人大会バスケットボール競技 結果報告 (初日で終了)

- 1 場 所 桜馬場中学校他
- 2 期 間 令和2年12月12日(土)・13日(日)・19日(日)
- 3 試合結果 別記
- 4 詳 細

選手プロフィール					1回戦					山里					2回戦					3回戦					4回戦					備考
#	名	前年	身長	出身	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	Note	
4	布志木	②	160	高城台 小学校	S	32	5/12	1/4	14	2																				
5	加藤	②	166	高城台 小学校	S	14	0/6	0/0	0	0																				
6	中田	②	154	古賀 小学校		32	1/8	0/0	2	3																				
7	小川	②	162	高城台 小学校	S	30	12/20	0/4	25	1																				
8	辻山	②	156	高城台 小学校																										
9	上原	②	167	矢上 小学校	S	25	2/5	0/0	4	1																				
10	鍛塚	②	158	古賀 小学校																										
11	林田	②	158	矢上 小学校																										
12	山口	②	151	古賀 小学校	S	27	2/5	1/2	5	4																				
13	庄司	②	155	古賀 小学校																										
14	長谷川	①	153	矢上 小学校																										
15	江口	①	154	古賀 小学校																										
16	坪田	①	158	高城台 小学校																										
17	田中	①	155	矢上 小学校																										
					1P	160	10		15	0							0													
	左	東長崎			2P	15		18																						
	右	相手チーム			3P	6		18																						
					4P	19		17																						
					計	● 50		68																						

5 所 感

初日で終了

キーワードはバスケットIQ。これが高まらないのでうまくいきません。これがこの4ヶ月間私を苦しめている問題です。IQとは一般的には知能指数ということばで知られており、お利口の度合いを測る尺度のことです。地球上の人類の多くはIQ70~130の間に収まりますが、稀にその域からはみ出す者がいます。130を越えて数値が上がれば上がるほど天才という部類に近づくのでしょ。

児童生徒や学生を対象としてIQを話題にする場合、ほとんどの人がテストの成績に結びつけて考えると思います。例えば、5教科の実力テストで480点取る子がいたとします。これをIQが高い子だと評する。それを見当違いの評価だと私は言いません。しかし、その子をバスケットに特化したIQで評価すると、5教科の実力テスト相当の点数としてはせいぜい350点しかやれないという選手がこれまでに何人も居たというのも事実です。

上記480点の子は授業の受け方のコツ、テスト問題の解き方のコツを自分流に築き上げているはず。それならば、この子はそのやり方でバスケットIQも高めることができるはず。私はそう思うのです。

一般論に話を变えます。IQを高めるためのもっとも効果的な方法は教育だと言われています。教育と言えども子どもたちが机を並べて授業を受けている風景を思い浮かべますが、そのようにおとなが機会を作ってやるのだけが教育ではなく、子どもたちが自主的に遊ぶのも実は子どもたちにとっては学び(教育)の場なのです。子どもたちは自由な遊びの中で工夫し、発見し、知恵を身につけてお利口になっていくのです。

またバスケットの場面に話を戻しますが、バスケットの練習の場面でも子どもたちが遊びの中で工夫し、発見し、知恵を身につけていく過程と同じ事が選手たちの中でも起こります。が、それを獲得できるかということそう簡単ではありません。それは、ここに至るまでの選手個人々々の生い立ちと個性がそれぞれ違うからです。

しかし、個人の生い立ちや個性がそれぞれ違うから難しいのだと言うだけではコーチ歴57年の私のキャリアが泣きます。それをなんとかしてこそそのキャリア。選手1人ひとりの特徴や変化を1つ残らず見落とさないよう注意深く観察し、根気強く指導(教育)し続けていく意志はいささかも衰えてはいません。追伸:胃全摘やら尿路結石やらいろいろ御難続きでしたがそれらは全てクリアし、今日も元気に審判やりました。「山崎先生無理してるんじゃないか」という心配はご無用に願います。文責:山崎